

もっと安心農産物 春大根栽培暦

かとり農業協同組合 多古町園芸部 大根部会もっと安心生産班

1. 土づくり ☆完熟堆肥又は緑肥を施用する。 2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守

◎化学肥料由来の窒素成分量の上限として7. 5kg／10aまで

※「多古根菜ブリケット」については上限約140kg（化成肥料由来窒素7.4kg）まで施用可能です。

※「レオユーキL」については上限約100kg（化成肥料由来窒素7kg）まで施用可能です。

※窒素が不足する場合には「ヘルシー有機」「味好1号（6-8-4）」「味好2号（7-2-7）」で増肥して下さい。（有機100%のため使用量の制限は一切ありません。）※ホウ素欠乏症により肥大根中央部の褐変症状が現れる場合の対策としてFTEやマルチサポート1号などのホウ素を含む資材を施用する。

肥料名		施肥量 (kg)	10a 当たりの成分施用量			化成肥料 由来窒素
			窒素	リン酸	加里	
施肥例 1	多古根菜ブリケット (9-13-8 内有 N3.7%)	8 0	7.2	10.4	6.4	4.24
	リンスター 3 0	4 0	0	12	0	
	苦土石灰	6 0	0	0	0	
施肥例 2	レオユーキ L (8-8-8 内有 N1%)	8 0	6.4	6.4	6.4	5.6
	オールアッシュ PK455 (0-14-15-苦土 5)	4 0	0	5.6	6	
	苦土石灰	6 0	0	0	0	

3. 防除 ☆防除暦の遵守 化学合成農薬6成分回数以下※ユニフォーム粒剤については成分回数2カウントになりますのでご注意ください。★「スピノエース顆粒水和剤」2500 倍 収穫7 日前まで 3 回以内【コガ:アムシ】★「ゼンターリ顆粒水和剤」1000 倍 発生初期但し収穫前日まで【コガ:ヨトウムシ:アムシ:オタガコガ:ハスモンヨトウ:シロイチモジヨトウ】★「Z ボルドー」500 倍【黒斑細菌病、白さび病】★「スラゴ」1~5g／平方m【ナメクジ類、カタツムリ類】★については防除回数に含まない。

薬剤名	希釈倍数 処理量	対象病虫害	使用時期 使用回数	備考 (耕種的防除の 実施等)
DーD (1) または クロピク 80 ドロクロール (1)	1.5～2ml／穴 15～20L/10a	初 ^レ サレセンチュウ、ネコ ^バ センチュウ、コガ ^ム シ類幼虫	作付の 10～15 日前まで 1 回	緑肥(マリーゴー ルド、ヘイオーツ を作付する。)
	2～3ml／穴	亀裂褐変症	1 回	
ネマトリンエース粒剤 (1)	①15～25kg／10a ②15～20kg／10a	①初 ^レ サレセンチュウ ②ネコ ^バ センチュウ	播種前・1 回	
フロンサイド粉剤 (1)	30～40kg／10a	亀裂褐変症 (リゾ ^ク トニア菌による)	播種前・1 回	
フォース粒剤 (1)	6～9kg／10 a	キジ ^ノ ミハシ	播種時・1 回	全面土壌混和
	4～9kg／10 a	キジ ^ノ ミハシ、タネバエ		播溝土壌混和
	6kg	キジ ^ノ ミハシ	収穫 14 日前まで・3 回	株元散布
プリロツソ粒剤 (1)	6kg／10 a	アオ ^ム シ、アブ ^ラ ムシ類、コガ ^ム 、 カ ^ブ ラバチ、キジ ^ノ ミハシ、ハマダ ^ラ メカ ^メ 、ネリ ^ム シ類	播種時・1 回 播溝土壌混和	
アドマイヤー1 粒剤 (1)	3～6kg／10 a	アブ ^ラ ムシ類	播種時・1 回	
ユニフォーム粒剤 (2) ※	6～9kg／10 a	白さび病	播種前・1 回	
アミスター20 フロアブル (1)	2000 倍 100～300L/10a	白さび病、ワッカ症	収穫 14 日前まで 3 回以内	
スタークル顆粒水溶剤 (1)	1000 倍	キジ ^ノ ハシ	収穫 7 日前まで 2 回以内	
	2000～3000 倍	アブ ^ラ ムシ類		
	2000 倍 100～300L/10a	ダ ^イ コンハシ		
ウララ DF (1)	2000 倍 100～300L/10a	アブ ^ラ ムシ類	収穫前日まで 2 回以内	
ベネビア OD(1)	2000 倍	ハモ ^グ リバエ類、キジ ^ノ ミハシ、アブ ^ラ ムシ類	収穫前日まで 3 回以内	
	2000～4000 倍	コガ ^ム 、カ ^ブ ラバチ、ダ ^イ コンハシ、ハマダ ^ラ メカ ^メ 、 ヨト ^ウ ムシ、アオ ^ム シ		

月	1 1 月～1 2 月	1 月	2 月	3 月	4 月
防除	コガ キジノミハシ・アブラムシ 黒斑細菌病・べと病 アブラムシ・ハモグリバエ				

